

アグアスだより

2013年8月号

始業式

長い夏休みでしたが、みなさんはよい思い出ができましたか。今日から二学期です。「やっと始まった」という人と、「もう始まってしまった」という人がいると思います。まだエンジンがかかっていない人は、できるだけ早く新学期のギアに切り替えて下さい。今日は学期の始めにあたって、3つお話しします。

ひとつ目です。2学期は、陸上競技や運動会、遠足や地域学習、フランセス校との交流活動などの行事があります。また、日本祭りの準備が始まります。こうした行事で何が大事でしょうか。それは、みんなで「がんばるぞ」と力を合わせることです。一人ひとりの「力」を足して心をひとつにすると、大きな「力」になるのです。これを「協力」といいます。「協力」という漢字は、とてもよくできています。小さな力を+（たす）と、大きな力になる。「一人ひとりの力を合わせて、大きな力にしよう」と読めるのです。どのように協力すれば、みなさんの心がひとつになるのか、友だちや先生と相談して考えましょう。

二つ目です。1学期は61日でした。2学期は何日あるでしょう。実は、2学期は93日あります。2学期は1年間の学校生活のなかで、一番長くて、一番充実した時期です。ですから2学期は、じっくりと腰を落ち着けて、勉強に、読書に、

運動に、生活に取り組むことができます。でも、そのためには、2学期の目標をしっかり立てる必要があります。目標を立てるとき、内容だけでなく、「いつまでに（時間）」「どれだけを（数）」を考えるとよいでしょう。「算数の計算ができるようになる」という目標を立てた人は、「9月までに」「問題集を1冊」やる、というような具体的な目標にします。よい目標を立ててください。

三つ目です。みなさんは、学校の教育目標を知っていますか。「豊かな心を持つ子ども」「学んだ事を活かす子ども」「体力に富む子ども」「メキシコや日本を愛する子ども」です。この目標は、この学校の児童生徒全員に目指してもらいたい目標です。よい目標ですが、すぐみなさんが忘れてしまうところが難点です。そこで、校長先生は、だれにも覚えやすい言葉にしようと考えました。こうです。「マナビヲ イカソウ、ユタカナ ココロ、ピンピン ゲンキデ、ダイスキ メキシコ」です。これなら覚えられるでしょう。2学期は、この学校の教育目標を大事にして、勉強や生活に励んでもらいたいと思います。

今日は、2学期に「協力し合おう」「2学期の目標を立てよう」「学校の教育目標を大切に」という話をしました。みなさんの2学期の活躍を期待しています。

「いじめ」のない学校へ

長かった夏休みが終わりました。子どもたちは心も体も一段とたくましくなって、学校にもどってきました。

この夏休みに、名古屋市の中学生の「いじめ」が原因とみられる自殺など、いくつかの「いじめ」による事件の報道が続きました。「いじめ」は、いつでも、どの子にも、どの学校にも、起こる可能性があると考えなければなりません。本校でも、常に用心をおこたらず、定期的に児童理解・生徒理解の話し合いを持ち、「いじめ」に対する「未然防止・早期発見・初期対応」に努めているところです。しかし、それでも発見しにくいのが「いじめ」です。子どもたちの関係には突然変化が訪れ、そうした変化とともに、「いじめ」が起きることがあります。また、国内ではネット「いじめ」も広がり、学校だけでは対処しにくい現状もあります。そのため、「いじめ」問題への対応には、保護者の皆さまとの連携が不可欠です。

2学期を迎えて、子どもたちの健全な学校生活へ向けて、ご家庭のご協力をお願いする次第です。以下、「家庭でのチェックポイント」「おかしいと思ったら家庭ですること」「学校ですること」をお示しします。一般的な内容ですので、必ずしもアグアス日本人学校に当てはまらない項目もあるかも知れませんが、参考にさせていただけると幸いです。

《家庭でのチェックポイント》

- 学校の話进行避ける。
- 友だちのことを話さなくなる。
- 登校時に身体の不調を訴える。
- 感情の起伏が激しくなる。

- 家族や物にあたるようになる。
- 寝つきが悪くなり、寝不足が続く。
- 下校時の服の汚れや破れが目立つようになる。
- 持ち物にいたずら書きをされている。
- 電話を受けた後、落ち着かない。
- 突然、友だちに呼び出される。
- 人に物を貸すことが多くなる。

《おかしいなと思ったら》

- 子どもの生活の様子や態度の変化に注意する。
- 子どもに変化が見えた時点で、速やかに学校に知らせる。
- 子どもの立場になって話を聴く。
- 親子のコミュニケーションを心がける。
- 親子の信頼関係に自信をもって、子どもと話し合う。

《学校では》

- 変化が見られた段階で、学校から家庭に連絡をとり、場合によっては家庭訪問をさせていただきます。
- ケース会議を開き、組織的に迅速な対応をとります。
- 誠意をもつて的確な指導をさせていただきます。
- すべての教職員が一丸となり、「いじめ」のない学校づくりを進めます

学校がきれいになりました

夏期休業中に、学校に清掃業者が入りました。多目的室のカーペットは新しいものに替えられ、教室はきれいに磨かれ、校舎の外装は真新しく塗り替えられました。子どもたちが清新な気持ちで新学期を迎えられるようにとの、理事会の皆様のご配慮です。深く感謝したいと思います。